

いわて純情りんご杯 第43回岩手県小学生バレーボール育成大会（2026年度）
兼 エンジョイ！バレーボールフェスティバル2026岩手県予選
開 催 要 項

- | | |
|---------|--|
| 主 催 | 一般社団法人 岩手県バレーボール協会／岩手県小学生バレーボール連盟
岩手県スポーツ少年団 |
| 後 援 | 株式会社IBC岩手放送／岩手県教育委員会／公益財団法人 岩手県スポーツ協会
住田町／奥州市／金ケ崎町
住田町教育委員会／住田町体育協会／住田町スポーツ少年団
奥州市教育委員会／一般社団法人 奥州市スポーツ協会／奥州市スポーツ少年団
金ケ崎町教育委員会／金ケ崎町スポーツ協会／金ケ崎町スポーツ少年団 |
| 特 別 協 賛 | JA全農いわて |
| 協 賛 | 株式会社 ミカサ／株式会社 モルテン |
| 主 管 | 住田町バレーボール協会／奥州市バレーボール協会／金ケ崎町バレーボール協会
気仙地区小学生バレーボール連盟／胆江地区小学生バレーボール連盟 |
-
1. 大会の趣旨
 - (1) 教育的配慮のもとに、バレーボールを通じて全国の児童の親睦と交流を図る。
 - (2) バレーボールによる小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。
 - (3) 低学年から正しいバレーボールの基本技術とチームプレーを体得し、楽しいゲームが出来るよう指導する。

 2. 開催期間
 - 2026年11月7日（土）～ 8日（日）
 - 〈1日目〉 8:00 開 館・受 付（各会場）
 - 8:20 監督会議・随行審判員会議（各会場）
 - 8:30 選手整列
 - 8:40 開 始 式（各会場）
 - 9:30 プロトコール
 - 〈2日目〉 8:00 開 館・受 付（各会場）
 - 8:20 監督会議・随行審判員会議（各会場）
 - 9:00 プロトコール

 3. 会 場
 - 住田町生涯スポーツセンター／住田町社会体育館／江刺中央体育館 他

 4. 参加資格
 - (1) 2026年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在、国、公、私立の小学校及び各種学校に在学していること。
 - (2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、本大会参加申込締切日までに、JVA-MRS 及び岩手県小連の登録を済ませていること。
 上記以降に、他チームからの移籍及び新規で追加登録した者については、参加を認めることはできない。但し、新規であっても登録構成員が14名に満たない場合は、参加を認める。
 - (3) 以下のチームは、同年12月25日（金）～28日（月）茨城県にて開催される「エンジョイ！バレーボールフェスティバル2026」に岩手県代表として推薦される権利を得る。
 ・女子：優勝チーム ※参加資格については「16. その他(4)」を参照のこと。

 5. 競技規則
 - 2026年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。

6. 競技方法 第1日目、全ての部門において、予選リーグ及び決勝トーナメント1回戦を行う。
第2日目、男子・混合は準決勝から、女子はベスト8からのトーナメント戦を行う。
7. チーム編成 (1) チームは、監督1名・コーチ2名・マネージャー1名・選手14名以内とする。
1団体につき、(男子の部、女子の部、混合の部など) 同じ部門(カテゴリー)へは、複数チームが参加できる。その際のチーム名はAとBとすること。(例: 岩手県小連A/岩手県小連B)
(2) 監督・コーチは成人であること。又、ベンチスタッフのうち1名以上は、JVAベーシックコーチライセンス、または公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールスタートコーチ・コーチ1～4のいずれかの資格取得者でなければならない。又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
(3) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。(MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)
監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、タンクトップは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。
ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パンを認める。
シャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
(4) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県小連が認めた者であること。暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、指導者として不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
(5) 他都道府県在住であって、新年度の登録の際に移籍登録した選手はベンチには3分の1以内とする。また、コート上には2名以内とする。他都道府県在住であっても、前年度までに登録していればこの制限の対象とはならない。監督は試合時に、新年度移籍登録選手の番号を審判員と確認しておくこと。
(6) 混合の部では、コート内に男子及び女子が常に1人以上いること。
8. 審判員 (1) 公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員・一般社団法人岩手県バレーボール協会公認審判員並びに岩手県小学生バレーボール連盟公認審判員とする。
(2) 参加チームは、岩手県小学生バレーボール連盟公認以上の随行審判員(2名)を伴うこと。又、随行審判員は、審判活動時には公式の審判着を着用すること。
9. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「男子・混合がミカサボール(V400W-L)」/「女子がモルテンボール(V4M5000-L)」
(円周62～64cm 重量200～220g)を使用する。
※ ボールの内気圧については、6人制競技規則に準ずる。
10. 競技服装 (1) 選手の背番号は1～99とするが、1～14番が望ましい。
(2) ユニフォームの背番号の色は、ルールに則って地の色と対照的な色を使用し誰もが見え易いものにする。こと。
(3) ユニフォームの胸部もしくは背部にJVA-MRSに届け出たチームネーム又はそれを特定できる略称を付けること。
(4) 混合チームのユニフォームは、相手チーム、観客、レフェリーから見て明瞭に男女の区別ができるように、男女のユニフォームのカラーやデザイン面に注意すること。(JVAユニフォーム規程 図解リベロプレーヤーのユニフォームを参照)
11. 表彰 男子・女子・混合、全ての部の優勝から3位までを表彰する。

12. 申込方法 **JVA-MRS「チーム責任者ページ」の【大会申込管理】 【大会申込⇒未申込⇒検索⇒ 大会一覧】から大会参加申込みこと。**
尚、プログラム原稿およびプログラム申込等については、下記担当に送ること。
プログラム代金は、大会当日チーム受付の際に支払うこと。
担当事務局 齊藤 和博 E-mail:saikazu721@gmail.com
13. 申込締切日 **9月28日（月）必着・厳守のこと**
尚、締め切り日を過ぎてからの申し込みは受け付けない事とする。
14. 参加料 1チーム 8,000円
【申込締切日までにJVA-MRSを通じて振り込むこと。】
尚、締め切り日を過ぎてからの振り込みは受け付けない事とする。
15. 組み合わせ 組合せは、岩手県小学生バレーボール連盟常任理事会に於いて責任抽選を行う。
チームへの送付はしませんので、県小連ホームページでご確認願います。
抽選のための常任理事会は、10月4日（日）に行う予定。
16. その他 (1) 選手は、大会参加申込の際、必ず健康診断を受けること。
(2) チームプラカード、構成メンバー表、スターティング・ライン・アップ・シート、得点板チーム名標示を作成し持参すること。（全チーム）
(3) 参加申込後、大会当日エントリーの変更がある場合は、エントリー変更用紙を作成し持参すること。
※ チームプラカードは、開会式で使用。
※ 構成メンバー表とエントリー変更用紙は、自チーム試合会場の大会本部に手緒出。
※ スターティング・ライン・アップ・シートは、試合時に記録席に提出。
※ 得点板チーム名標示は、自チーム試合開始前に試合補助員に渡し、大会終了までチームで管理。（サイズはA4サイズ）
(4) エンジョイ！バレーボールフェスティバル2026参加資格について
(枠内参考)

(1) 指導者（監督・コーチ）

以下の条件を全て満たすとともに、集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

- ① 令和8年度、日本スポーツ少年団に「指導者」として登録している者。
- ② スポーツ少年団の理念を学習した者（令和元（2019）年度スポーツ少年団認定育成員・認定員登録者またはスタートコーチ（ジュニア・ユース）資格保有者）
- ③ 指導者（監督・コーチ）のうち1名は、令和8年度日本スポーツ少年団登録時に公益財団法人日本スポーツ協会公認バレーボールコーチ1～4又はスタートコーチ（バレーボール）いずれかの資格を保有する者、又は日本小学生バレーボール連盟主催の指導者講習会（一次、二次講習会いずれかの受講修了者）、又は日本小学生バレーボール連盟認定指導者であること。なお、試合時にはそれらを証明する証明書等を所持すること。

(2) 団員（選手）

下記の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する団員。

- ① 令和8年度、日本スポーツ少年団に「団員」として登録している小学1年生以上6年生以下の者。（令和8年4月1日現在）
- ② 集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

(3) その他（マネージャー）

令和8年度、日本スポーツ少年団に「指導者」「役員」「スタッフ」または「団員」として登録しており、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

(4) その他（審判員）

リーグ戦の副審は相互審判にて行うため、参加チームはスポーツ少年団登録システムにおいて同一の単位団の中から審判員を1名選出すること。

なお、相互審判に当たる者は「公認審判員」の資格を有するものが望ましいが、チーム内に資格保有者がいない場合は、指導者資格取得の際、審判についての講義を受講しているか、地区大会等で審判の経験のある者とする。

17. 傷害保険等

大会期間中の傷害についての応急手当は主催者側が行うが、それ以降の責任は負わない。以降の対応は各チームの責任で行うこと。

各チームは、事故防止策を講じるとともに、熱中症対策として十分な水分補給や休憩時間の確保に努めること。

主催者側は会場内に救護体制を整え、救急対応が必要な場合は速やかに適切な医療機関へ搬送する。ただし、治療費やその後の対応については主催者側では責任を負わないため、各チームはスポーツ安全保険等へ加入しておくこと。

また、チーム関係者が感染症等に罹患し出場が困難と判断される場合は参加を見合わせる。大会期間中の感染予防策として、衛生管理の徹底や体調管理を十分に行うこと。

なお、チーム関係者が感染した場合、大会参加が起因した可能性を含め、主催者側では責任を負わない。

18. 問い合わせ先

岩手県小学生バレーボール連盟 総務委員長 花坂 好文

Tel : 090-2362-0761 E-mail: terusune0429@gmail.com

※ 携帯電話への問い合わせは18時以降にお願いします。

と真ん中に子どもがいる県小連



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。

<http://www.iwate-volleyball.jp/>